

1月の行事予定

- 1/1 (月) 神の母聖マリア。世界平和の日。
新年のミサ (9:00) 成人式
- /7 (日) 主の公現 クリスマス飾り片付け
- /8 (月) 主の洗礼(18:00)
- /14(日) 子どもミッション(宮崎教会)
- /18(木)~25 (木) キリスト教一致祈禱週間
- /21(日) 司牧評議会
- /23(火) 山下神父様聖書講座
- /28(日) 世界子ども助け合いの日 (献金)
(旧カトリック児童福祉の日)
マリア婦人会例会 第5回堅信の勉強
- 2/2(金) 主の奉献
- /4(日) 第2回信徒養成講座 (日向教会)

【人工知能 (AI) と平和】



1/1は「世界平和の日」

「世界平和の日」は1967年教皇パウロ6世が制定しました。今年、フランシスコ教皇様は新年のメッセージを発表しました。「新しいデジタル技術は個人生活や社会生活に様々な影響をもたらしています。各種人工知能の開発の進展が、最終的には、人類の兄弟愛と平和の大義への貢献となるよう願っています。」

神の母聖マリア (1/1)

聖マリアが「神の母」といわれるのは神の永遠の御子が聖マリアから人間性をお受けになったからです。その為に、聖マリアは、人でありながら、他の被造物に、はるかに勝る尊厳を与えられているのです。



世界中の子どもが幸せでありますように

「世界子ども助け合いの日」(献金) (1/28)

子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定されました。子どもが自分の幸せだけでなく、世界中の子供達の幸せを願い、祈り、犠牲や献金を捧げます。この献金は子供の小遣いの中から献金する事が勧められています。献金はローマ教皇庁に送られ、世界各地の恵まれない子供達のために使われます。



すべての人を一つにしてください

キリスト教一致祈禱週間

(1/18~1/25)

教会としても、個人としても、互いに認めながら、共に祈り、支えあう事によって、神が全ての人の救いのためにイエスを遣わした事を「世が信じるため」です。



結婚おめでとう!! (12/2)

マリア 〇〇さん
〇〇さん



お知らせとお願い

- ◎降誕節、正月を迎えたこの時期、日頃教会にお見えにならない方を訪問して、動向を神父様にお知らせください。
- ◎1/3~1/6まで神父様は不在です。18:00からのミサはありません。1/6(土)はあります。
- ◎「門松」は12/28~1/15飾ります。〇〇さん、〇〇さんが作って下さいました。
- ◎堅信の勉強が4回目(12/24)、5回目(1/28)があります。子どもたちは頑張っています。みなさんも祈りで応援してください。7名の指導者のみなさんありがとうございます。
- ◎2/4(日)第2回「信徒養成講座」を日向教会で午後から開催する予定です。沢山の参加をお願いします。
- ◎2/11(日)黙想会、ゆるしの秘跡を予定しています。午前中で終わる予定です。



降誕祭を聖家族とともに...よりよい新年を

マルコ神父

私たちが罪と死から救うために神様の御子がマリアとヨゼフに守られて赤ちゃんと生まれました。

私たち人間と同じ弱さも苦しみも全てを受け入れられたのです。マリアとヨゼフが心配や誤解に直面しながらも忍耐した時、イエス様がへりくだって従順にナザレに戻った時、彼らの聖性はお互いへの心遣いを通して輝きました。聖家族を祝う今は家庭生活という私たちの召命「を通して」私たちの聖性が深まる事を知り、もっと自覚を持つ事が大切でしょう。

神様は私達を夫婦として、親として、子として家族の一員になるように計画されました。それは私達が聖家族に倣えば聖なる者となり得ることを意味します。

聖ヨハネ・パウロ二世が書簡「家族への手紙」で語っているように、私達は「愛の文明」を築き上げるために呼ばれています。

私達が自分の召命に忠実である時、既婚者であれ、独身者であれ、司祭であれ、修道者であれ、私たちの愛の証が周りの全ての人に影響を及ぼしていく、と。

家族が揃うこの時期、自分ももっと聖性を深めるために家庭がどのように助けとなるかを考えてみたらどうでしょうね。自分が家族のみに助けと模範になれるか具体的な決心をしたら、素晴らしいお正月になるでしょう。

祈りとともに

ミサ典礼奉仕者

月/日	第1朗読	第2朗読	待者	オルガン奏者	答唱詩編	掃除
1/7						全
/14						全
/21						全
/28						全
2/4						全

第1朗読者は詩編を歌ってください
都合のつかない場合は、代わり合って責任を持って、お願いします。